

NEWS RELEASE

2014.7.22

—ようこそ！音の体験ワールドへ— 『スズキユウリ “Playing with Sound” 』

2014年8月22日(金)から開催



ポーラ ミュージアム アネックス(東京・中央区銀座)では音と人の関係性のデザインを探求しているサウンドアーティスト/デザイナーのスズキユウリによる日本初の大型個展“Playing with Sound”を2014年8月22日(金)から9月23日(火・祝)まで開催します。

展覧会のテーマは「音と遊ぶ」です。鑑賞者はスズキの親しみやすい作品に触れて楽しむことで、作曲家や演奏者にもなれます。作品にはポップな仕掛けが隠され、目に見えない「音」や「物が動く仕組み」を、楽しい体験として私たちに伝えてくれます。本展では、さまざまな音を使った作品と、現在開発中の新作を発表予定。作品に直接触れて体験できる音の体験ワールドとして、子どもから大人まで全ての方々が楽しめる展覧会です。

|| 展覧会概要 ||

展覧会名：スズキユウリ “Playing with Sound”

会 期：2014年8月22日(金)ー9月23日(火・祝) [33日間] ※会期中無休

開館時間：11:00 - 20:00 (入場は19:30まで)

入 場 料：無料

会 場：ポーラ ミュージアム アネックス (〒104-0061 中央区銀座1-7-7 ポーラ銀座ビル3階)

アクセス：東京メトロ 銀座一丁目駅 7番出口すぐ / 東京メトロ 銀座駅 A9番出口から徒歩6分

JR 有楽町駅 京橋口から徒歩5分

主 催：株式会社ポーラ・オルビスホールディングス

協 力：静岡市クリエイター支援センター

U R L：<http://www.po-holdings.co.jp/m-annex/>

【リリースに関するお問い合わせ】株式会社ポーラ・オルビスホールディングス コーポレートコミュニケーション室
info-annex@po-holdings.co.jp TEL 03-3563-5540 / FAX 03-3563-5543

【読者からのお問い合わせ先】ポーラ ミュージアム アネックス TEL 03-5777-8600(ハローダイヤル)

|| プロフィール ||

スズキユウリ サウンドアーティスト/デザイナー

1980年東京生まれ。ロンドン在住。明和電機で5年間のアシスタントを経て、2006年、文化庁新進芸術家海外留学制度により、ロンドンのロイヤル・カレッジ・オブ・アートに入学し、「音楽とテクノロジー」をテーマに作品制作を行い、現在はサウンドアーティスト、プロダクトデザイナーとして活躍している。近年のプロジェクトに「Juke Box meets Tate Britain」(Tate Britain、ロンドン、2013-14)、「Garden of Russolo」(Victoria and Albert Museum、ロンドン、2013)、「Ishin-Den-Shin for Disney Research」(2013)などがある。9月28日までトーキョーワンダーサイト本郷にて「未知なる日常」展参加。<http://yurisuzuki.com/>

|| 展示予定作品 ||

※URLもしくは右のQRコードから動画がご覧いただけます。



Looks Like Music

ペンで描いた絵の上を走りながら音楽を奏でるミニカーは、難読症の人の為にデザインされたプロジェクト。楽譜というフォーマットではなく、色やコンポジションから音楽を創造するというコンセプトで制作した作品。白い箱の車が黒い線の上を走り、黒い線に横切るように塗られた色を読み取り音楽を奏でる。本作品はルクセンブルグの現代美術館Mudamにて発表された参加型のアートインスタレーション。

<https://vimeo.com/95942426>

photo by Hitomi Kai Yoda



Garden of Russolo

2010年、New DelhiのKhoj Artist Assosiationで行った「silent city」(街の騒音を消す)というプロジェクトをベースにした、騒音を異なる音に変換する作品。イタリアの作曲家ルイージ・ルッソロの「騒音芸術」から影響をうけたプロジェクト。自分の発した音が装置を介して様々な形でフィードバックされる。ランダムに発した自分の声が音楽になるなど、身体的なコミュニケーションが楽しめる。

<https://vimeo.com/95942140>



The Sound of the earth

30分間で音の世界旅行ができる地球儀型レコードプレイヤー。球型のレコードプレイヤーには世界中の音や音楽が断片として録音されており、北半球から南半球まで30分かけて再生する。本作品は2013年アルスエレクトロニカ サウンドアート部門で優秀賞を受賞。

<https://vimeo.com/95942141>



OTOTO

OTOTOは電気を通すものならどんなものでも楽器にかえる事ができるシンセサイザー。野菜や果物をキーボード代わりに演奏できたり、段ボールや紙をつかって簡単な楽器を作る事ができる。このオールインワンの音楽発明キットの発売を記念して日本で初公開します。

<https://vimeo.com/95942425>

